MAX マックスニュース

No. ６３３

２０１３．８．３０

封筒の“のり付け”作業の効率化と
均一な仕上がりを実現する
卓上封かん機「ＥＦ－２００Ｎ」新発売

マックス株式会社（証券コード：６４５４）では、学校や一般企業、官公庁などの封書の発送業務において、使用頻度の高い角２封筒を、自動で“のり付け”封かんする卓上封かん機「ＥＦ－２００Ｎ」を９月２日からオープン価格で発売します。

書類を封入した封筒を差し込むだけで簡単に封かん作業が行え、これまで手作業でかかっていた手間と仕上がりのバラツキを解消します。

初年度１０００台の販売を計画しています。

【開発の背景】

封かん作業は、請求書や案内状、会報、カタログなどの発送業務の一環として、学校や一般企業、官公庁など幅広い事務所で日常的に行われています。

しかし、従来の封かん機は、DM専門業者などの大量発送者が主な対象で、多様な封筒サイズに対応し、封入物の紙折りや封筒への封入も同時に自動化する、大型で高額なものです。そのため、多くの事務所が“のり付け”封かんを手作業でしており、１回の作業量が多いと“時間がかかり人件費がかさむ”、“作業者により仕上がりにバラつきが出る”といった問題を抱えていました。

これらの問題を解決するため、２００８年に、定形郵便で一般的な“長３封筒”専用に機能を絞り、低価格とコンパクトな本体サイズを実現した卓上封かん機「ＥＦ－１００」を開発しました。

◇利用者の声

・2700通の封かん作業を4名の職員が半日がかりで行っていましたが、1名で約2時間にて作業が完了しました。この機械のおかげで他の3名は通常業務に集中することができるので助かっています。

・会報誌の仕上がりから発送までの期間が短く、通常業務の合間では封かん作業が終わらず、これまでは残業していました。

・長3封筒だけでなく、角2封筒も多く発送するので、対応する機械があればぜひ試してみたいです。

今回当社では、仕上がりのキレイさや作業効率の向上に満足をいただく一方で、“角２封筒”が“長３封筒”と同程度の使用頻度があることがわかり、「ＥＦ－２００Ｎ」を発売することとなりました。

また、“角２封筒”の使用状況を調べ、「ＥＦ－１００」ユーザーからの聞き取りと、当社に送られてきた封筒の厚みを分析したところ、そのほとんどが５mm以内に収まっていたことから、通紙可能な厚みを最大５mmまでに設定しました。

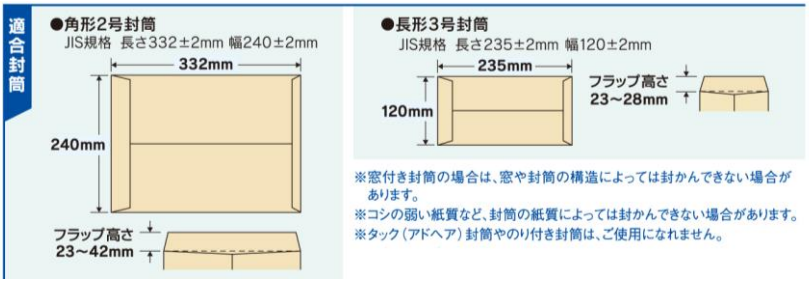
マックス株式会社 IR・広報室 〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町 6-6 TEL:03-3669-8106 FAX:03-5644-7520
（証券ｺｰﾄﾞ:6454） e-mail: irkouhou@max-ltd.co.jp URL:http://www.max-ltd.co.jp/

＜手作業での封かん作業の問題点＞

【主な特長】

○“角２封筒”を対応可能にすることで、Ａ４印刷物を折らずに入れられる

オプションの専用アタッチメント（別売）の着脱で、“長３封筒”の封かんも行えます。



○封入済み封筒を差し込むだけで、約３秒で封かん

フラップを折る必要はなく、手作業に比べて約３倍の高効率で処理ができます。

○均一できれいな仕上がり

手作業封かんに見られる、のり汚れや個人差による仕上がりのバラツキなどがありません。

○事務机の卓上に置ける重量とコンパクトな本体サイズ

【商品仕様】

マックス　卓上封かん機　ＥＦ－２００Ｎ

適合封筒種類	角形２号、角形２０号、（長形３号は、別途オプションが必要です。）
封筒の封入物	最大厚み５．０mm（長形３号は２．５mm）
封かん速度	３．０秒以下／１通（高速モード時）
外形寸法・質量	Ｗ３３０（角形２号使用時４２６）×Ｄ３９７×Ｈ１５７mm　約１２．０kg
付属品	のりカセットＥＦ－Ｃ２０１×１本・ＡＣアダプタ・電源コード、保証書兼お客様登録カード・取扱説明書

角形２号用のりカセット（カートリッジ式）　ＥＦ－Ｃ２０１

巻長さ	幅２１０mm×長さ１１m（角形２号封筒　約５００通分※フラップ長さ３９mmの場合）
外形寸法・質量	Ｗ８５×Ｄ２２７×Ｈ４０mm（カセット時）　約１９０ｇ
希望小売価格	４，８００円（税込価格５，０４０円）

☆本件に関するお問合せ先　　マックス株式会社

商品に関するお問合せ　　オフィスソリューション営業部
０１２０－５１０－２００（フリーダイヤル）

その他のお問合せ　　ＩＲ・広報室
℡．０３－３６６９－８１０６
報道に関するお問合せは、こちらまで